

WING NEWS



**HONDA FLYING CLUB
HONDA FLYING SCHOOL**

176

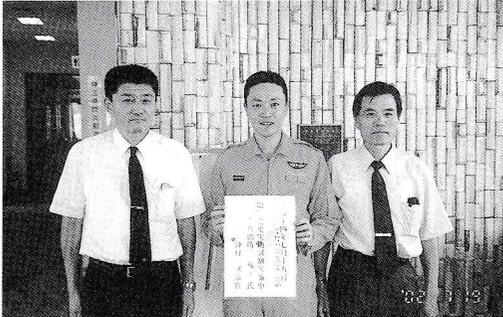
**2002
OCT.**

コングラッチュレーションズ

教官から
ひとつこと

○実地試験合格

・ 限定変更（回転翼）



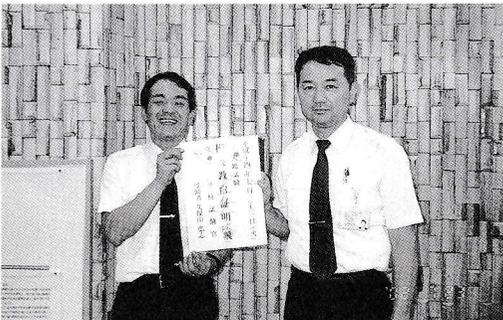
No.2020 榎本 洋孝さん

JA9577 H14.7.19

合格おめでとうございます。単発のスキッドタイプのヘリから双発の車輪式、ペダル操作もいままでの逆の機体でしかも限られた訓練時間の中でよく頑張っていました。勉強もよくされていて、試験も良好でした。これから機長として頑張ってください。

松本教官

・ 操縦教育証明



No.2018 久保山 弘志さん

JA3935 H14.7.23

今年の夏は猛暑が続き訓練も暑さとの戦いで大変でした。体力も限界の中、見事1回で実地試験に合格しました。JALのナパ訓練所では技能審査として今後御活躍されると聞いています。安全に気を付けて頑張ってください。

近藤教官

・ 事業用操縦士



No.1986 鈴木 知則さん

JA3937 H14.7.26

台風等の影響で実地試験が何回か延期となりかなり大変だったと思います。

これからもしっかりと技量を磨いてよりすぐれた事業用操縦士になって下さい。

合格おめでとうございます。

伊藤教官

※他事業用操縦士1名合格

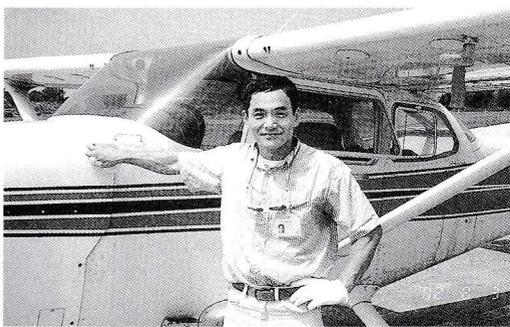
・ファーストソロ



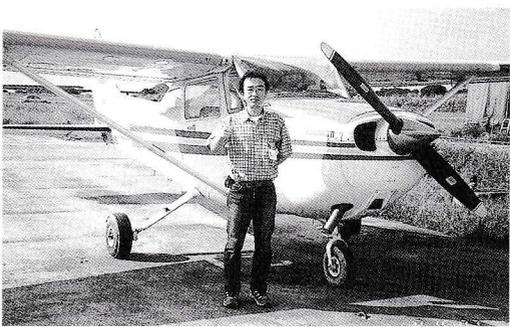
No.5728 伊藤 史人さん
JA3937 H14.7.21



No.5732 石川 順三さん
JA3936 H14.8.2



No.5727 五十嵐 政志さん
JA3935 H14.8.3



セイトウ
No.5739 清藤 美智雄さん
JA4025 H14.9.8

雲や風のためしばらく足踏みでしたが、やっと念願の初SOLO。当日はSOLOにはちょっと厳しい横風でしたが、見事なウィングローでした。自信を持ってますます磨きをかけて下さい。

石戸教官

車の免許取得する時は、年齢とともに訓練時間が増加すると言われていたのですが、石川さんは、年長者にもかかわらず順調にソロに出られました。当日は、弱いながら風がグルグル変化している中、見事な着陸でした。着陸は、全てのフライトの基本です。更に、精度を高めて下さい。

本田教官

五十嵐さん

単独飛行おめでとうございます。

言い古されている言葉ですが「ファーストソロは、後にも先にも一回」だけです。ほんの数分の経験でしたが、楽しめたでしょうか？ 基本は「Fun to Fly」です。次のステップに向かってがんばりましょう!!

大澤教官

最初の頃から、返しの感じがつかめていました。その他の基本もしっかり身に付けられ上達して下さい。

本田教官

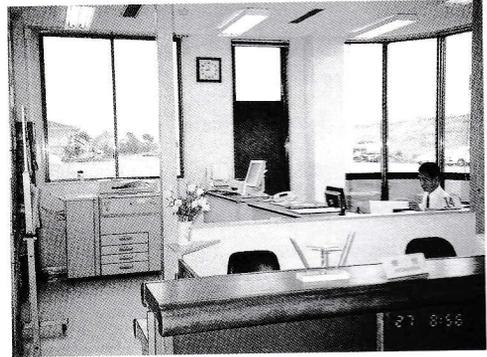
(なお、本田教官には、4月から土日等応援を頼んでいます。)

お待たせいたしました、社内模様替え完了です！

長らくご迷惑をおかけしておりましたが、やっと社内の模様替えが終了しました。コンセプトは「お客様の用事がすべて一階で出来ること、くつろげること」です。大きな変更点は次の通りです。

① 運航管理が一階受付奥に移動しました。

- ・ 来社時お名前とご用件を受付または運航管理にお申し付けください。こちらから関係各部署に連絡いたします。
- ・ 天気図、ウェザーニュース、飛行場立ち入り証、搭乗者名簿、など必要なものはすべてあります。



② クラブルームを広く明るくしました。

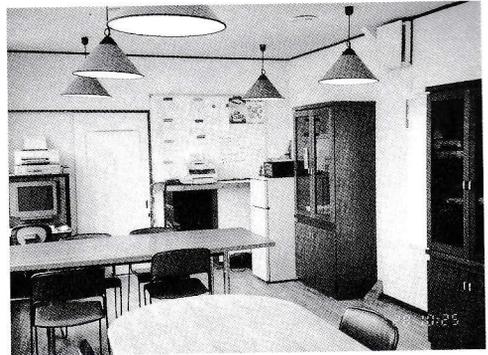
- ・ 外光を取り入れ、内装もイメージチェンジしました。
- ・ 本田航空にきたお客様誰でも利用していただけます。

③ ブリーフィングルームが一階突き当たり奥になりました。

- ・ 広く明るくなり机も増えました。ウェザーニュースも設置し、ゆっくりと勉強していただけます。

④ 飛行場のトレーラーハウスがクラブルーム兼ブリーフィングルームになりました。

- ・ 内装を一新、ウェザーニュース・FAX・外線電話・料金精算端末機など飛行に必要な物はもちろん、テレビ・エアコン・ソファ、冷蔵庫等も完備。
- ・ クラブ員・自家用機オーナーの歓談の場として、スクール生のブリーフィング室として、航空関係の方でしたらご自由にお使いください。フライトの前後に滑走路を見ながらくつろげます。
- ・ 主に土日オープンしていますが、平日の御利用ももちろんOKです。お気軽に運航管理までどうぞ。



⑤ 社屋西側の社員食堂がコミュニティールームになりました。

- ・ 大人数での会合、お食事などの場としてどなたでもご利用ください。
- ・ 社内使用の際にはご利用をおことわりする場合がありますのでご了承ください。禁煙でお願いします。



こんなホームページがありますよ

No.5571 平田 雅久

現在はおそらくほとんどのクラブ員の方がパソコンをお持ちのことと思います。私もいろいろなホームページを見て楽しんでいる一人です。そんな中で皆さんも興味を持っていただけそうな空に関するホームページをご紹介します。

SkyNavigatoro NETWORK

<http://flightinfo.ens.ne.jp/snn/top.htm>

バーチャルの航空大学や航空保安大学、管制官などがあります。かなり専門的な世界を展開しています。

Red Barn JAPAN NATIONAL ACROBATIC TEAM

<http://www5a.biglobe.ne.jp/~redbaron/>

EXTER300Lを使ってアクロバットを行っている団体のホームページです。

会員になると福島スカイパークでアクロバットの体験搭乗が出来る……なんて情報のページもあります。

AIRCRAFT ACCIDENT IN JAPAN

<http://www.rinku.zaq.ne.jp/sakuma/accident.html>

元航空事故調査官 佐久間光夫さんのホームページです。航空事故調査報告書の全文または概要を、年度別、型式別、運航者別、都道府県別の各一覧表から、容易に検索閲覧できるようになっています。

高知大学 気象情報頁

<http://weather.is.kochi-u.ac.jp>

高知大学理学部情報科学のホームページです。さすがに気象衛星画像が充実しています。普段見られないような角度や解析方法の衛星画像がありますからぜひ一度のぞいてみてください。

おまけ (運航部お勧め)

気象庁

http://www.jma.g.jp/JMA_HP/jma/index.jp

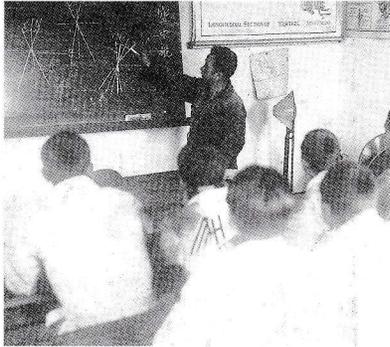
ご存知気象庁のホームページです。少し画像が小さいのですが、天気図やレーダーを見ることが出来ます。このページからリンクして、民間の気象情報ホームページ(気象振興協議会メンバー)を見ることが出来ます。



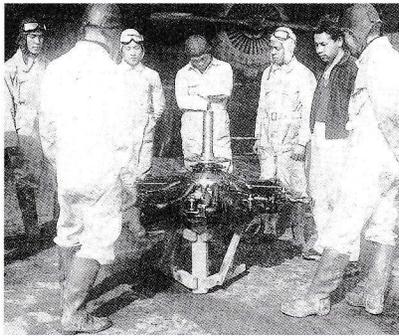
津田沼空の会より 皆様へのお願い

会長、平木國夫氏、航空黎明期より民間航空を主とした作品を書いている作者です。

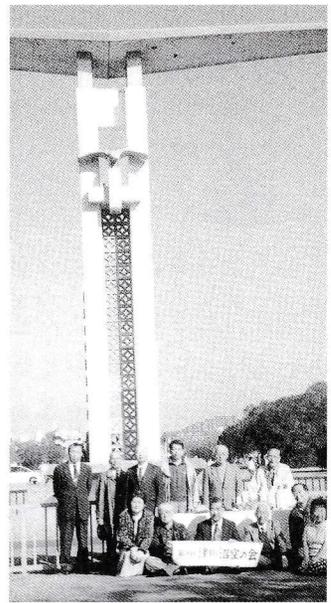
毎年11月23日勤労感謝の日に、千葉県稲毛公園にある民間航空発祥記念碑前に集合し、昔の思い出話をして居ります。



空中航法 座学中



故障したのでしょうか？



発足当時数年間は毎年4、50名も集まり盛大で

したが、年毎に年齢も高くなり、出席が減るばかりで、今日では4、5名程度になってしまいました。

皆様の中に、一人でも興味をお持ちの方の参集をお待ちして居ります。

尚、戦前、千葉方面国道の海岸通りは船橋、津田沼、幕張、稲毛と海沿いの道路でした。潮が引くと、遙か前方まで砂浜となり、其の上を荷車を引いて近道をする人もいました。

所どころ潮溜まりがあり、逃げ遅れた小魚もいました。今は、幕張メッセ、ニュータウン、野球場、高層ビルの街です。

其の砂浜がカッコウの飛行場となり、四、五機の飛行機使用の飛行学校、伊藤飛行研究所、帝国飛行学校、第一航空学校、田中飛行学校、垂細垂飛行学校、小栗

飛行学校等がありました。伊藤飛行機製作が作った飛行機や軍より払い下げの飛行機のエンジン整備、機体修繕をしたものを使用。その機種はサルムソン、アンリョク、アブローといったものでした。

飛行機は飛ばば落ちるものという人もいた古い時代でした。そんな時代でも、潮風の吹く青空の中で練習に励んだもの

でした。

空に憧れ、飛行機を愛すると云う気持ちは、昔の人も今の人も変わらない様です。

写真は当時のものです。

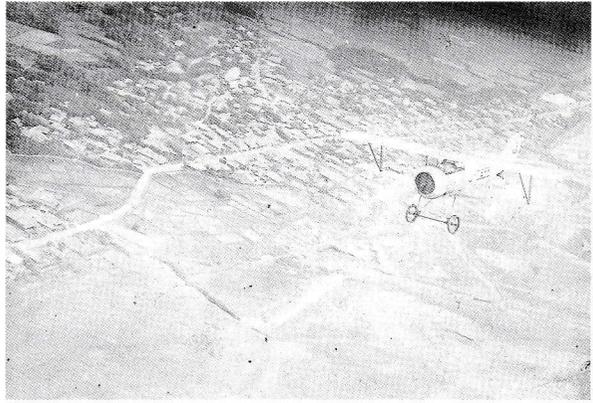
以上

連絡先 世話人 山本優三

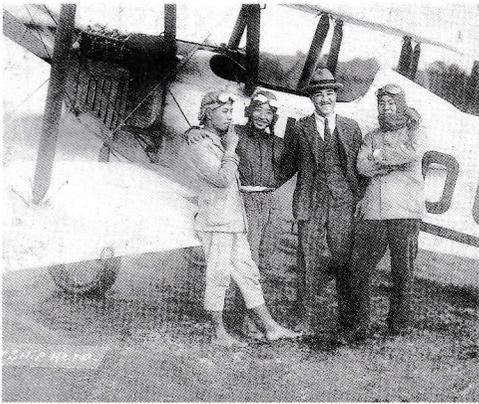
TEL 03-3265-1766

携帯 080-5025-0257

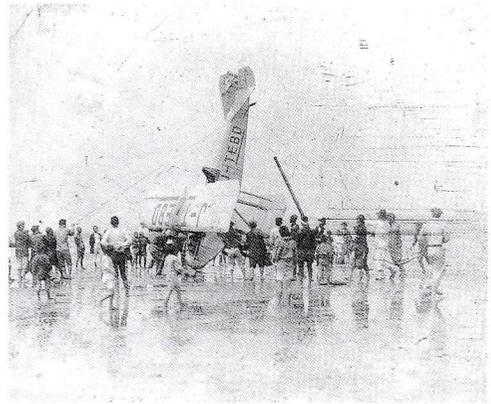
東京都千代田区麴町3-7



三型機ノ津田沼付近飛行中ノ勇姿



伊藤式練習機
カーチス0×80HP 機



練習機の事故



航空発祥の地に行ってみませんか

昭和45年5月、干潮時に干潟になる稲毛の海岸線を滑走路として、国産機初の飛行を奈良原三次男爵が成功させました。そしてこの稲毛に飛行練習所を開設し民間航空の先鞭をつけました。その後白戸栄之助、伊藤音次郎達がこの地を舞台に民間航空の歴史を築いてきました。

現在はここに民間航空発祥の地記念碑、民間航空機記念館（稲毛海浜公園内）があります。一度訪れてみませんか。最寄り駅：京葉線 稲毛海岸駅

掲載した写真はすべてセピアカラーです。山本さんからお借りした、貴重な日本の航空史の一遍です。



成り行きすかせ、なんとかなるさ！九州フェリーの旅！！

No.5653 飯田 芳之

飛行経路（ ）内は機長名

8月24日（土）雨天のため順延

8月25日（日）ホンダAP（飯田）－南紀白浜（緒方）－高知（新妻）－大分

8月26日（月）大分（飯田）－鹿児島（新妻）－長崎（緒方）－福岡（飯田）－北九州



WB がちょっと心配



さあ出発



TAKE OFF！

テーマが物語るように、コース、宿泊等あらかじめ決めておかなかったせいか天気によられ、出発が1日遅れ、2日間の旅になりました。

メンバーは、緒方さん、新妻さん、私（飯田）、それに同行は大澤教官。

フライトの詳細については

<http://homepage2.nifty.com/okegawa/long-nav.htm>

に掲載してありますので、そちらを参考にさせていただいて、少ない紙面で私の失敗談。

- 1 VORの確認が手抜きになり、違うVORに向かって飛んでいた。
- 2 COM1 COM2の切り替えを忘れ、違う周波数でボイスを出していた。又、何かの拍子にボリュームを下げてしまい、呼ばれているのに気づかなかった。
- 3 着陸する空港の予習が足りなく、パターンを間違えそうになった。

などなど、「ホンダの弱点はATC」とチマタで叫ばれているとおりATC関係については露骨にコケまくってしまいました。しかし反面、ATCも使いようによっては、とても便利で自分を助けてくれるものだと思います

れました。

ところでこの企画、今回の参加者は皆ライセンスばかりのようです。勘違いされている方も多いと思いますが、訓練生でも参加できます。できるというより、ぜひ参加して欲しいと思います。シラバス消化で試験対策の、コンピュータ片手で時間を計るナビより、もっと応用的で、免許を取った後も使えるワザを勉強できます。まっすぐ飛ぶことさえ身につけていけば、単独飛行がまだの人でも十分にこの企画に参加する資格はあると思います。隣には優秀な教官が座っていることですし。

免許がまだの方もぜひ、来年は飛ぶことを楽しんでみませんか!?

ちょっと勇気を出して申し込みさえすれば、3日間の楽しくて貴重な思い出を人生に刻むことができるのですから。



南紀白浜空港にて（左が飯田さん）



鹿児島空港にて



長崎空港にて



FLIGHT SERVICE CENTER

飛行援助センターが出来ます

1、飛行援助センターとは？

地上通信施設及び対空通信施設を一元的かつ迅速・効率的に運用し、航空機の運航を援助します。これまでのAEISの機能に空港業務及びRAGを加えて、シームレスな運航の監視及び情報提供等の運航援助を、24時間体制で実施します。

2、何をしてくれるの？

情報官と通信官の職務を統合し、新たに航空管制運航情報官を導入します。

航空管制運航情報官

航空機の運航の支援を効率的に行うため、空港運用、航空情報の提供等を実施する航空管制情報官と対空通信（管制通信）を実施する航空管制通信官を統合し、新たに航空管制運航情報官制度をFSCの運用開始に併せ導入します。

航空管制運航情報官の業務概要は、次のとおりです。

○運航援助情報業務

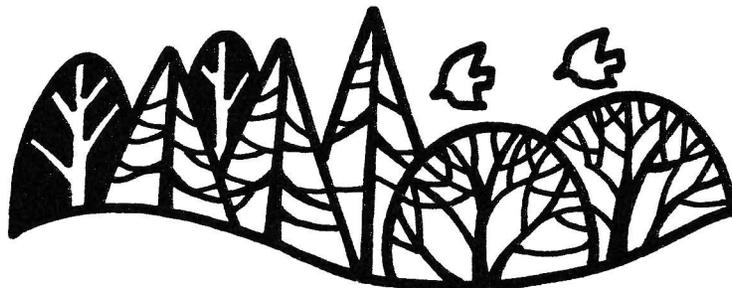
- ・航空情報の作成・提供
- ・運航監視
- ・場外離着陸場等の許可
- ・ランプインスペクション
- ・飛行計画の受付・審査(SATサービスを含む)
- ・搜索救難調整
- ・民間訓練/試験空域の使用調整及び情報提供
- ・音声自動化装置によるATIS及び広域情報の放送

○飛行場情報業務

- ・飛行場面の管理・運用
- ・制限区域内の安全管理
- ・飛行場及びその周辺の障害物件の把握並びに必要な措置
- ・スポットの管理・運用
- ・鳥獣対策

○対空援助業務

- ・管制通報及び位置通報の伝達
- ・気象レーダーエコー情報の提供
- ・運航通報の伝達(システム接続運航者に限る)
- ・パイロットの収集・提供

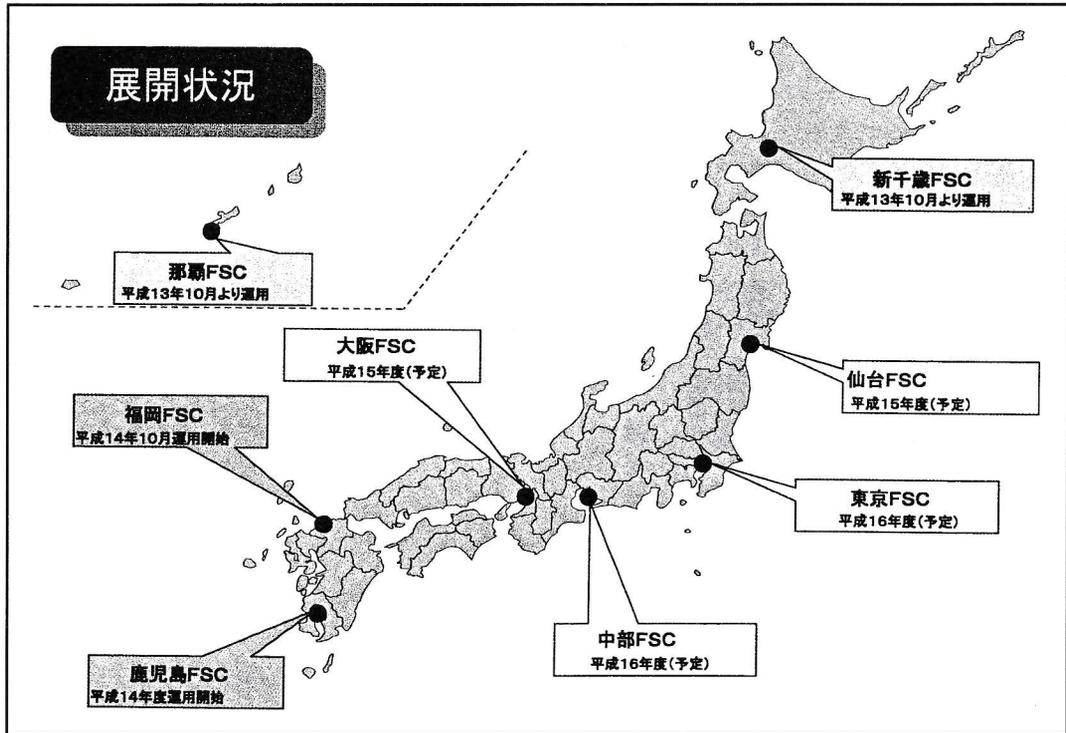


3、どこに出来るの？

全国8か所の拠点空港に設置されます。現在は福岡と新千歳で運用しています。

関東では羽田に「東京FSC」が平成16年度に設置予定です。

今後の展開状況は以下の通りです。



恒例

冬季ナイトフライト割引

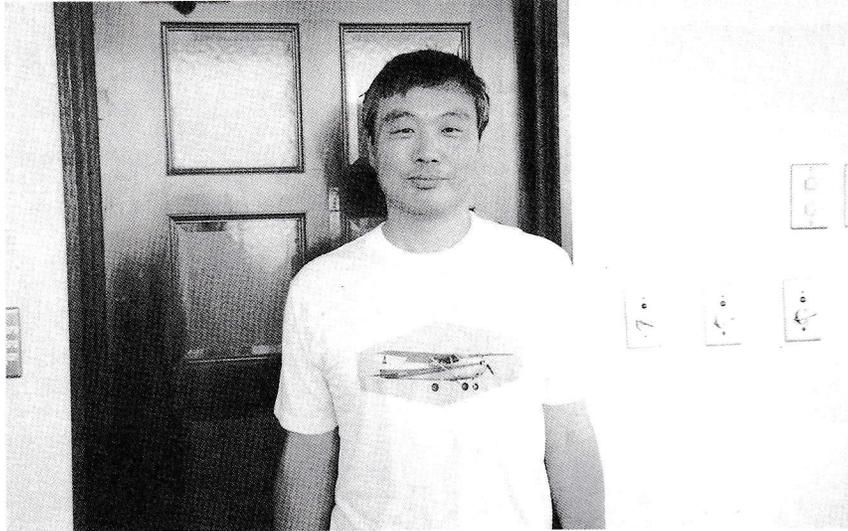
11月よりナイトフライトの割引が始まります。火・木・土で7時までにフライト終了した場合、PICも同乗訓練も30分以上10%OFFです。

これを機にナイトのチェックアウトを受けてみてはいかがでしょうか？ 訓練予定は5時間です。2カ月に一回の飛行経歴の維持はナイトフライトで行えば、夜も昼もOKです。



自分でオリジナルTシャツ作りました

No.5736 秋山 健司



ジャーン セスナ172 JA3934のTシャツ
を作りました。写真もきれいでしょ？
御希望の方には実費でお分けいたします。

(運航部小田嶋が中継します。御連絡下さい。)



新入会員紹介

(敬称略)

ホンダフライングクラブ

2020 榎本 洋考 H14.6.3

2021 権藤信武喜 H14.7.22

2022 小福川祐二 H14.7.22

2023 西迫 友彦 H14.7.22

2024 飯島 敏英 H14.8.8

ホンダフライングスクール

5742 木村 貴史 H14.8.10

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

11月中に切れる方	12月中に切れる方
門脇伊佐也 H14.11.29 小林 智明 H14.11.29	荒井 勝彦 H14.12.12

●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内）……………1通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）……………1通

④申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さず書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

⑤身体検査は、操縦練習許可書の有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらずぐに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm……………2枚

⑥写真の裏側にならず記名して下さい。

申請諸費用……………3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館）……………03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F）……………03-3452-4468

はごろも内科・小児科（立川市羽衣町1-16-9）……………042-522-5234

東海大学医学部付属東京病院（渋谷区代々木1-2-5）……………03-3370-2321



学 科 講 習

11 月	
日 付	科 目
3日(日)	法 規 B
8日(金)	航 法 C
10日(日)	運航一般 1
17日(日)	気 象 4
22日(金)	通 信 2
23日(日)	空中操作 3

12 月	
日 付	科 目
1日(日)	運航一般 2
6日(金)	工 学 1
8日(日)	法 規 3
15日(日)	空中操作 4

学科講習受講を希望される方は当日のPM5:30までに運航部(049-299-1105)まで御連絡下さい。連絡が無い場合休講となります。お手数ですがよろしくお願いします。

携行品

学科試験対策講座には、「新・学科試験スタディガイド」を、下記の携行品とあわせておもち下さい。

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172飛行規程、(あればシステム・スタディ)

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター

1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方

ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

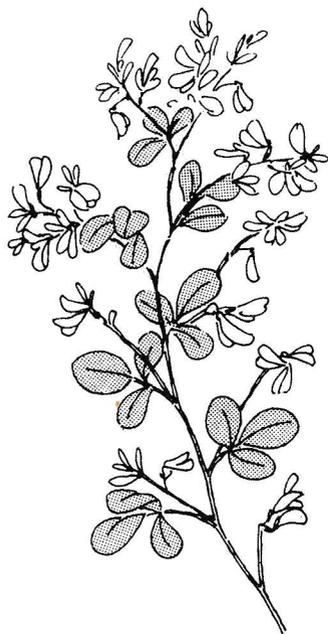
計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本



クラブ員の皆様へ



○新しい本田航空の使い心地はいかがでしょう？ 「もっとこうして」と言ったご希望があればどんどんお聞かせください。

○おかげさまで九州クルーズも無事に終了しました。皆様それぞれの九州の思い出を作ってくられたようです。それをぜひ！ ウイングニュースにお寄せください!!

○会員の皆様、スクール入会希望者及びホンダ（四輪・二輪）車購入希望者をご紹介ください。成約の場合は無料飛行券を進呈させていただきます。

ウイングニュース 176号

発行者／ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1105(運航部)

表紙イラスト／板橋 繁男

翼を忘れていませんか!?

青い大空を自由に羽ばたきたかった頃の気持ち、やっと獲ったライセンス、しまい込んでいませんか？。ホンダフライング・クラブ／スクールでは貴方が忘れかけている情熱を思い出し、再び強く羽ばたくお手伝いをいたします。



ホンダエアポートは…

- ・都心より約40km
- ・訓練空域内にある夜間照明施設付きの自社飛行場
- ・豊富な訓練機（C172×6、R22×1、AS350×2、SA365×1）
- ・充実した地上施設（アドバイザリー局、衛星通信による気象及び航空情報、運航管理システム）
- ・十分なスペースのブリーフィングルーム（全6室）とクラブルーム
- ・経験豊富な教官8名が親切に対応します

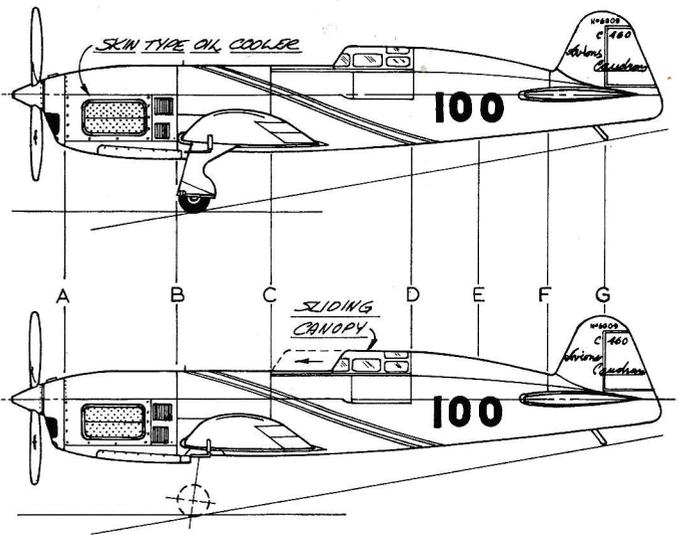
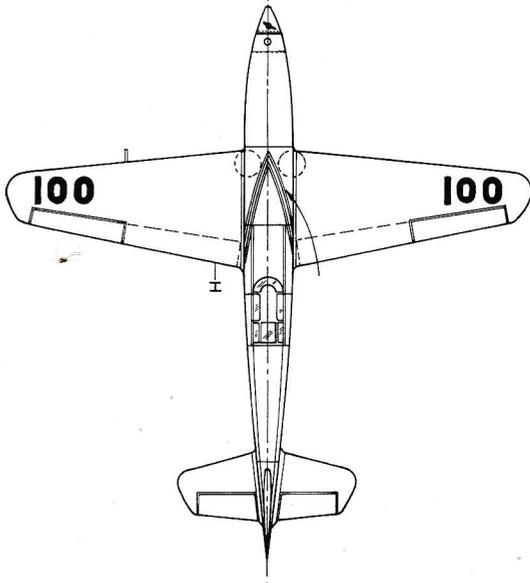
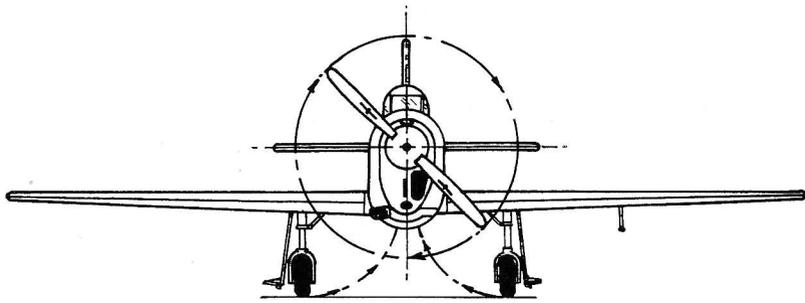
*安全で効率的な訓練をお約束いたします。

*自家用・事業用操縦士コース、国内・国外ライセンサーリフレッシュコースがあり、飛行機・ヘリコプターともOK。もちろんご希望に応じたコースも設定できます。

本田航空 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

HP <http://www.honda-air.co.jp./index-b.html>

クラブ用メールアドレス honda@aya.or.jp



コードロン C-460
CAUDRON C-460

1936年 トンプソン・トロフィー・レース およびグレーブ・トロフィー・レース優勝機。パイロット ミシェル・デトロヤ。フランス製競速機コードロン C-460はフラップ、引き込み式降着装置、可変ピッチ・プロペラなど新機軸を取り入れた革新的なレーサーであった。

動力：ルノー 6 シリンダ 倒立 空冷 488cc 340馬力。

翼幅：22'1"。全長：23'4"。翼面積：75.1平方フィート。

自重：1298ポンド。全備重量：2090ポンド。

最高速度：314.2マイル/時。

